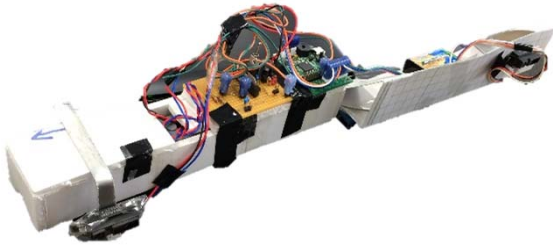


創造設計第二 5班

役職	名前
班長	ドアン・ナット・タン
プロジェクトマネージャ	齋藤雄介
会計担当	田中翔太
記録担当	石原宏樹

第一試技



- 全長550mm
- 動作は前進のみ→シンプルなプログラム

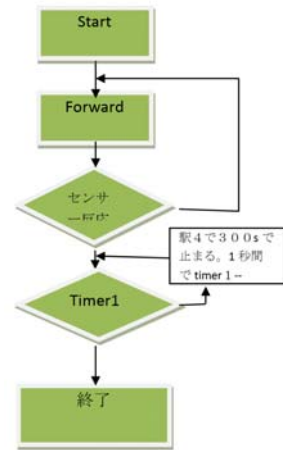
センサ前	センサ後	動作
○	○	TA機と並行しているということなので100%の速度で前進
○	×	TA機より遅れるということなので起こらないとする(前進)
×	○	TA機より前に出たということなので20%の速度に減速
×	×	TA機を追い越したということなので停止

第二試技～外側機～

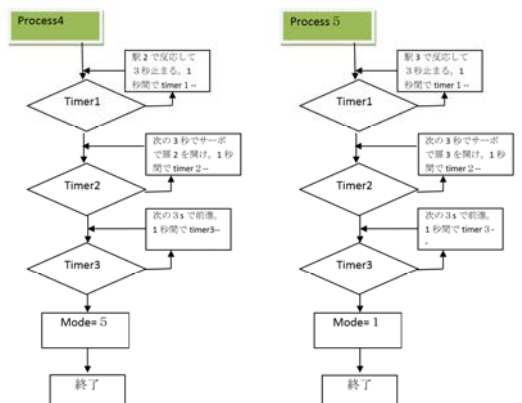
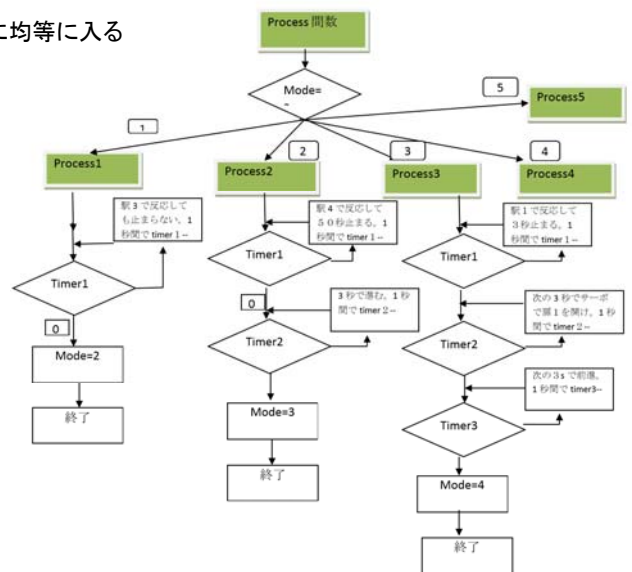
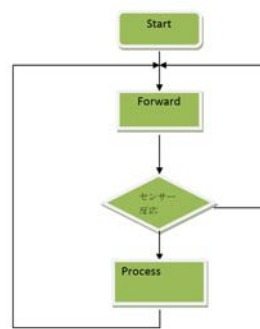
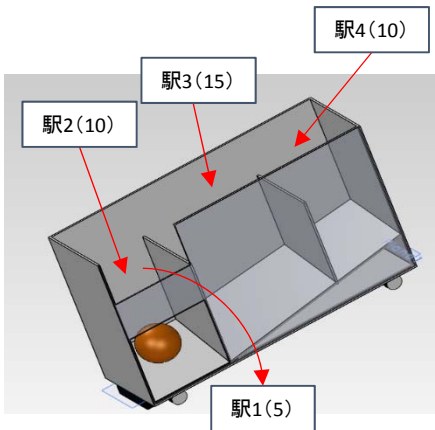


自作連結器

- スロープのみ
- 供給機の下で停止してから20秒たつと5cm前進→ピンポン玉が内側機に均等に入る
- 巨大な内側機に干渉しないように片持ちの構造
- 連結器自作



第二試技～内側機～



- オーバーフロー部からボールを出す。
- スイッチを押す、ボールを貯める、ボールを運ぶという機能を担っている
- 鉄製の台車で安定性を確保
- 紙に比べて固いスチレンボードを用いることで詰まることを予防している
- 出口と2か所の仕切りの動力はサーボモーター
- 連結器自作
- スイッチは駅に止まるだけでばねの力を使って動力を使わず押せる仕組み→モーターを減らし制御を単純化、高信頼化